

北海道子どもの生活実態調査 結果報告書

平成 29 年 6 月

北海道保健福祉部

北海道大学大学院教育学研究院

「子どもの生活実態調査」研究班

目次

I. 調査の概要.....	1
II. 調査結果.....	3
1 調査世帯の状況.....	3
(1) 回答者の状況	3
① 回答者の年齢	3
② 子どもと回答者の関係	3
③ 子どもの性別	4
(2) 世帯の状況	4
① 家族形態	4
② 生計が同じ家族の人数	5
③ 生計が同じ家族のうち子どもの人数	6
(3) 健康状態	7
① 回答者の健康状態等	7
② 子どもの健康・発達の状態	7
③ 子どもの健康状態	8
2 子どもの教育.....	10
(1) 学校での教育について	10
① 学校の授業でわからないことがあるか	10
② 勉強がわからないときに誰に教えてもらうか	12
③ あなたの成績はクラスの中でどれくらいだと思うか	12
(2) 家庭での教育について	13
① 塾や習い事に行っているか	13
② 学習塾や家庭教師を利用しているか	14
③ 授業以外の1日あたりの勉強時間（塾などの時間を含む）	15
(3) 就学支援について	16
① 就学援助の受給状況	16
② 就学援助を受けていない理由	17
③ アルバイトをしているか	18
④ アルバイトをしている理由	19
⑤ 生活費や学費を、子どもがアルバイトから負担しているか	21
(4) 大学進学等について	21
① 子どもにどの段階までの教育を受けさせたいか	21
② あなたは将来、どの段階まで進学したいか	22
③ 高校までと答えた方はその理由	23
④ 高校卒業後の進路についてどう考えるか	24
⑤ 教育を受けさせるためのお金の準備状況	25
(5) いじめについて	25
3 生活状況.....	27
(1) 保護者（世帯）への生活支援について	27
① 子育ての各種サービスの利用状況	27

② 各種制度を利用した経験	34
③ 子どもに関する施策の情報を得るための手段	38
④ あなたや配偶者が不慮の事故で入院するなどで、子どもの面倒をみられなくなつたとき、代わりに子どもの面倒を見てくれる人がいるか	41
⑤ 面倒を見てくれる人に、どれくらいの期間子どもの世話を頼めそうか	42
(2) 子どもの生活状況について	44
① 平日は毎日朝ご飯を食べるか	44
② 平日に夕食を誰ととるか	45
③ 子どもとの関係	46
④ 親との関係	48
⑤ 翌日に学校がある日の子どもの就寝時間	52
⑥ 学校がある日の子どもの起床時間	53
⑦ 家事を手伝う時間	53
⑧ 一番仲が良い友だちはどのような友だちか	53
⑨ 平日の放課後は誰と過ごすことが多いか	54
⑩ 平日の放課後はどこで過ごすか	56
⑪ 休日は誰と一緒に過ごすか	58
⑫ 一番ほっとできる場所はどこか	59
⑬ スマートフォン・携帯電話の使用時間	60
⑭ 平日のゲーム機等によるゲームのプレイ時間、TV や DVD の視聴時間	60
(3) その他	61
① 使用できるもの（子ども部屋、パソコン、机、自転車等）	61
② 親子そろって旅行やキャンプに行った経験（過去1年間）	62
③ 小学校の頃の体験	63
4 保護者の就労状況	66
(1) 母親の就労状況について	66
① 母親の働き方	66
② 母親の早朝、夜勤等の有無	67
(2) 父親の就労状況について	69
① 父親の働き方	69
② 父親の早朝、夜勤等の有無	70
(3) 家族の年収について	71
① 家族の年収	71
② 家族の収入の内訳	72
5 経済状況	74
(1) 家計の状況について	74
① 現在の貯蓄額はいくらか	74
② ローンや借金の返済の有無と目的	75
③ 普段の家計について、最も近いもの	76
④ 子どもが考える家の暮らし向き	77
⑤ 経済的理由で食料を買えなかつたり、暖房が使えなかつたりした経験	78
⑥ 経済的理由で支払ができなかつた経験	80
(2) 医療機関への受診について	83
① 病院等を受診した方が良いと思ったが受診させなかつた経験（過去1年間）	83
② 子どもを受診させなかつた理由	84
③ 回答者が医療機関を受診できなかつた経験の有無	84

④ 医療機関に行けなかった理由	85
6 相談の状況	87
① 保護者の悩みごとの相談相手	87
② 子どもについての悩み	88
③ 子どもについての悩みを相談する相手	89
④ 相談機関や相談員に子育てや生活のことを相談した経験	89
⑤ 子ども自身の困っていることや悩みごと、楽しいことや悲しいことを他人にどれ くらい話すか	91
7 自由回答（主なもの）	96
III. 資料編	98